

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		子育て世帯への臨時特別給付金事業費〔子育て世帯への臨時特別給付金支給事業〕													
予算科目		款	3	民生費		項	2	児童福祉費		目	1	児童福祉総務費		事業番号	9
事業の種別		☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの													
担当部署・課長名		子育て支援				課	手当・助成				係	課長名		新海 隆弘	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 児童福祉の推進												施策番号		2 - 4	
												総合計画書 (ページ)		59	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 児童手当(本則給付)を受給する世帯(0歳～中学生のいる世帯)						① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 児童手当の対象となっている子どもの数 (15歳までの児童(4/1時点で0歳～15歳未満)の人口)								
	→														
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 児童手当(本則給付)を受給する世帯に対し、その対象児童一人あたり1万円を支給する。						② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 給付金支給総額								
	→														
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。 ①一般支給対象者の抽出 ②支給の申込 ③公務員支給対象者の申請受付 ④審査 ⑤支給決定・通知書送付 ⑥支払処理						③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 支給決定件数								
	→														
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標							
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標							
	対象指標	①の数値	人			10,749									
	成果指標	②の数値	円			105,390,000									
	目 標	②の目標値													
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)															
4 課題	活動指標	③の数値	件			6,411									
	事業費(実績)		円			112,644,308	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)								
	財源	一般財源	円			308									
		特定財源	円			112,644,000									
		(うち受益者負担)	円												
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人			2.0									
		所要人数(再任用)	人												
職員人件費(再任用以外)		円			16,760,000										
職員人件費(再任用)		円													
事業費+人件費		円	0	0	129,404,308										
今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く															
5 今後の方向性															
仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く															